

フロンティアヘルスサイエンス学域 博士論文書式  
(ブック形式)

1. ブック形式で、下記のとおりとする。

- (1) 和文原稿は、A4 版横書き縦 40 行・横 40 字の 1,600 字分を 1 ページとする。
- (2) 英文原稿は、A4 版横書きダブルスペースで作成する。
- (3) 本文で基本的に使用するフォントは、日本語用は MS 明朝、英数字用は Century、サイズは 10.5pt とする。タイトルなど必要に応じて、適宜それ以外のフォント及びサイズを使用しても良い。
- (4) 図および表は、それぞれ本文中の適切な箇所に挿入する。
- (5) 印刷書式は、マージンを上端 30mm、下端 20mm、左端 35mm、右端 25mm とする。
- (6) 原稿の下中央に、ページを入れる。

2. 論文内容構成は次のとおりとする。

(1) **タイトルページ (Title Page)**

論文タイトル (和文) および Title (英文)、氏名、研究科・課程・系・分野の名称、指導教員の氏名を記載する。

(2) **要旨とキーワード (Abstract and Key Words) のページ**

和文の要旨 (1000 字以内)、英文の Abstract (300 words 以内) を記載する。

キーワード (5 語以内) と Key Words (5 words 以内) を記載する。

(3) **緒言 (Introduction)**

(4) **対象と方法 (Subjects/Materials and Methods)**

(5) **結果 (Results)**

(6) **考察 (Discussion)**

(7) **参考文献 (References)**

(a) 本文中で最初に言及された箇所の右肩に、順番に従って 1)、2)・・・の連番を付ける。

(b) 参考文献のセクションに、それぞれの文献を順番に従い、下記の形式で記載する。英字、記号およびスペースはすべて半角を使用する。

(c) 雑誌の場合：“著者名: 題名. 雑誌名, 巻(号): 引用ページ, 発行年.” の順番に記載する。

単行本の場合：“著者名: 題名. 監修あるいは編集者, 書名, 版数: 発行地名, 発行社名, 引用ページ, 発行年.” の順番に記載する。

(d) 雑誌名は略称で表記する。

(8) **謝辞 (Acknowledgement)**

(9) **略号 (Abbreviations)**

3. 提出論文の表紙の例 (次の通り)

# 博士學位論文

## 論文題名

□注：題名が英語の場合は和訳をつけること□

東京都立大学 人間健康科学研究科

人間健康科学専攻

フロンティアヘルスサイエンス学域

氏名

(指導教員 大沢荒川 教授)

20 x x 年 x 月